

障害者雇用でひらけ、日本のハタラク

企業への出張靴磨きが好評

革靴をはいた猫（京都府）× 阪和興業（大阪府）

「革靴をはいた猫」は龍谷大学キャンパス内のB型のカフェ「樹林」がスタート。カフェは「障害者と学生が共に学び高め合う場」を目指して設立された。障害者に関係なく活躍できる働き方の一つとして靴磨きが提案され、2017年3月に「株式会社 革靴をはいた猫」として起業。高いスキルを誇る職人を複数抱えファンは全国にわたる。

「お客様と会うことの多い会社の社員にとつて、靴は会社の顔」と、阪和興業のダイバーシティ推進室・室長、辻敏彦さん。時間をかけて丁寧に磨いた靴に足を入れた社員が「ふわりとした感覚に思わず笑顔」になることも多いという。

魚見社長は「歴史のある商社で仕事をさせていたでいて本当に光栄です。謙虚な気持ちで一つ一つ仕上げていきたい」と話す。辻さんは「商社は堅いイメージがあるかもしれないけれど、新しい時代に共に支えあって生きている」という思いは一緒です。日本の障害者雇用を大きく拓く取り組みになれば」と声を弾ませている。



<会社情報>

Shop Name
革靴をはいた猫
(株式会社 革靴をはいた猫)
Address
〒604-0941
京都市中京区 御池通御幸町西入ル
亀屋町370-1 サンルミ御池1階
Nearest Sta.
京都市営地下鉄東西線
「京都市役所前駅」9番出口
すぐ
京阪本線
「三条駅」より徒歩10分

問い合わせは
shoeshine.cat39@gmail.com



【写真上】 阪和興業で靴磨きに励む、「株式会社 革靴をはいた猫」の藤井店長（左）と、阪和興業社員（右）



【写真右】 丁寧に磨き上げた阪和興業社員の革靴

靴磨きを通して多様な若者が希望をもって働ける場所をつくる。高度な職人技で全国的に知られる「株式会社 革靴をはいた猫」（京都府京都市・魚見航大社長）が商社の「阪和興業」（大阪府大阪市）で展開する靴磨きの出張サービスが好評だ。伝統の老舗商社に新たな風を取り入れる企画として話題になっている。



にゃんこタイムズ

2020年7月1日

発行人
中條幸子
(りんどう国際事務所)

7月

7月の 思い出

季節は夏。ネコと一緒に就寝。と、夜中の3時30分。玄関から「ごそごそ」という音が！ 落ち着け。戦場の取材ではここで動いたらダメ、と学んだではないか。相手は何が目的だ？ 時間の持続は？ 複数か？ 音の程度は？ 「ごそごそ」という音は次第に大きくなる。ネコはゆっくりと警戒モードに入った。さすが、我が家の猫様だ、光る眼が鋭い。スマホのワンタッチで110番に連絡、パトカーサイレンの消去は基本だ。そして、マンションの階段を駆け上がる革靴の音。「おい！ 何をしている」、警察の手入れだ！ 「すみません！ 堪忍してください！」 叫んだのは若い男だ。「A新聞とT新聞を入れ間違えて、なんとかごまかそうと、玄関ポストに手を突っ込んでいましたああ！」。その日の午後、新聞販売店から菓子折りが届いた。

「共感力」で「人」と向き合う

アフターコロナへの道を拓く

「FDA川崎」(神奈川県・川崎市)

就労移行支援事業所(以下、移行事業所)と2つの就労継続支援B型事業所(以下、B型事業所)を運営するFuture Dream Achievement(以下、FDA)川崎。就職後の定着率90%。移行事業所だけでなく、B型事業所からも多くの就労者を輩出している。B型事業所の1つは、全国平均の18,000円を大きく上回る60,000円の工賃を目指している。

「一人一人が自分らしく働き続けること」を理念に躍進を続けるFDA川崎の理事長・坂田浩次さんに、「コロナ後の世界」を生きるヒントを聞いた。



コロナの影響はFDA川崎にとってマイナスばかりではなかった。コロナに対する特別措置として、利用者の在宅支援が自治体から許可され、利用者の活動も在宅に。「難病で体力のない方、ひきこもりがちの方にとって、在宅は支援の時間を増やす機会になりました。それまで週に3回の利用だった方々が週5で参加できるようになったり」。さらに「企業もテレワークを導入し始めました。在宅での支援はそのままテレワークの就労へとつながるのです」と坂田理事長は目を輝かす。

【写真】Future Dream Achievement (FDA) 川崎の理事長、坂田浩次さん(神奈川県・川崎市)



在宅支援で特に配慮したのは、きめ細やかなコミュニケーションと言葉の真意を読み取る努力。「全員が初めての在宅支援。不安な方もいます。電話でこまめに声を聴くように努めています」。そして「電話越しの声の調子などにも注意を向けますし、普段とちがう様子の方、例えばいつもより質問の多くなった方は何があったのか等、その方に思いをはせることが大事。行間を読み、言葉の本当の意味を考える。対人支援の力をそのまま活かしています」

企業において、テレワークと出勤のハイブリッド型就労を導入するケースも増えている。「FDAの利用者でも在宅と通所を併用する方もいます。でも、在宅があけて次の日が来所となると、わかっている不安になる場合もあります。変化があると誰でも緊張してしまいますからね。ですから、「自分のペースでやりましょう」と声をかけています」。

障害者総合支援法で定められている運営基準だけでなく、手厚い支援と就職後のフォローは事業開始当初から一貫している。その支援の真髄は「集団の中の個別化」。「難病だから、障がいだから、病気だから、とひとくくりにはできません。生活環境、生い立ち、性格、すべて違うんです。同じカリキュラムを受講してもらっても、アドバイスは一人一人違います」。個々に向き合う姿勢を坂田理事長は「私達は“人”を見るのです、“共感力”をもって」と力を込める。

FDA川崎にとって就職という経済的自立はスタートにすぎない。「就職後の人生の方が長いのです。経済的自立に加えて、自らの価値観を持って何をしたいのかを考える精神的自立、また家族やコミュニティ、組織のよき一員になる社会的自立。この3つの自立がそろって人生を歩んでいきます」。

経済的自立

社会的自立

精神的自立

コロナの本当の影響はこれから出てくるのでは、と坂田さんは懸念する。「今まではみんな一緒に嵐の中にいたような感覚ではないでしょうか。しかし、嵐が過ぎ去って、がれきの中にぽつんと一人、残されて、ふと我に返る。そのときに“どうしようか”と、落ち込んで鬱状態になる人もいるのでは」

坂田さんが忘れられない人がいる。図書館で「路上脱出・生活SOSガイド」（ビッグイシュー基金）を見た人がFDA川崎に連絡をしてきた。当初は障がいや病気の診断はなかったが、病院や役所につなげることでFDAの利用を開始。ついに再就職を果たした。「まじめでこつこつ仕事をこなす方でした。福祉の制度にのれば、また仕事に就いて、自分の人生を取り戻せるのです」

全世界にわたり、コロナで生活、人生の大きな転換期を迎えた人も多い。本当はこの世の中で何をしたいのか、どうありたいのか、一人一人が振り返る機会にもなる。「生きていれば転んで、失敗して当たりまえです。2度目は転んでも自分で立ち上がれるようになる、そんな支援を続けていきたい」



坂田さんは「困難の後、どこにつながるか。その選択の中にFDAがあれば」と話す。コロナの影響はマクロ的な社会経済から、ミクロ的な個人の心、人生、職業選択へと個別化しつつある。「何を相談してよいのかわからない方も多いと思います。困ったことがあればどんなことでも連絡してほしい。我々の範疇でないことでも、一緒に考えて次につながるができますから」

<特定非営利活動法人Future Dream Achievement (FDA) 川崎>

<http://www.fda.jp/>

TEL:044-245-5112

FAX:044-245-5113

E-mail:info@fda.jp



<用語>

①就労移行支援

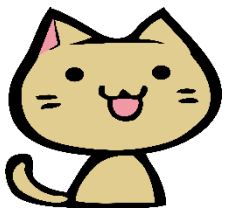
「就労支援」とは、実際に働くために必要なスキルの習得や、入社後に安定的に働けるようサポートすること。期間は2年間。

②A型作業所

障害者総合支援法に基づく就労支援事業の1つ。A型では事業者と障害者が雇用関係を結び、最低賃金が保障され、社会保険の加入も義務付けられる

③B型作業所

障害者総合支援法に基づく就労支援事業の1つ。一般の企業への就労が困難な障害者に向けて就労機会を提供する。B型では事業者と障害者が雇用関係を結ばないため、最低賃金の保証ではなく、訓練やリハビリを目的としている。作業工賃は賃金として分配される。



いつでも猫様は最高！

にゃんこタイムズ

号外

ちよっと落合陽一・筑波大准教授に似ている



ま、楽しんでなれよ
こんなときだから



私は猫になりたい

基本、猫のこのみ考えている。なので、心理療法でも

「そんな大変なときに動いちゃだめですよー。ほら、猫はきついついときにはじつと動かないでしょう。エネルギーをためているんですよ」

「世の中になくていいとかじゃなくてねえ、猫なんて究極役に立たなくても、きっちり存在しているんだから」

「知ってます？猫ってダンボールの上に座るの、原始の時代に冷たい地面に座っていた記憶があつて、すぐにあつたかいダンボールに座っちゃうんですって。まあ、本能っていうか、本当は何をやりたいか、ちよっとはご先祖様見習って、思い起こすっていうかね」

はい、自戒を込めて、猫になります・

無垢な時代に



<りんどう国際事務所講座ご案内>

①30分無料講座「テーマ:自殺の現状、原因、対応、もろもろ(リクエストに対応して柔軟に・・・)」

- ① コロナで自殺率は増えている？減っている？
- ② 自殺への対応策は？何ができるのか？
- ③ 人事や社労士が知っておくべき自殺対策って？？

7月18日(土曜日)午前11時から11時30分
7月29日(水曜日)午後2時から2時30分

定員10名

②社労士のためのメンタル講座-事例検討

期日:7月17(金)19時から21時
場所:飯田橋の教室会場(別途案内)
費用:3000円

☆お申込みはsr-rindow@rindowkokusai.comまで。